

地域おこし協力隊活動報告書

活動団体	一般社団法人リバーバンク
役職	
氏名	鈴木秀典
着任日	令和5年10月1日

活動月	令和7年11月(着任2年2ヶ月)
主な活動	<ul style="list-style-type: none"> ・時々写真展 ・時々ギャラリー(ash) ・南九州市のash会場視察 ・DENKEN WEEK視察 ・未来創生会議 ・祭り準備等

・時々写真展イベント運営

市のブランディング事業であるミナフォトと同時開催の民間イベントということで熊本のカメラマンをおよびし、写真展を行なった。「平和」をテーマに活動されている方で、「難民」に会いに行き、難民という言葉によって自分たちが想像するイメージと、実際の人たちのイメージの乖離を考えさせられるととてもいい機会となった。



・時々ギャラリー(ash)

時々のプレイベント第二弾として、一緒に店主をしている吉海さんの個展を行い、建物全体を使って抽象画と動物の絵の展示を行った。子供達に教えていることもあり、壁一面をお絵描きをできる場所として解放することで、時々を訪れてくても他子供達の遊びの場となったことがとても印象的で、これからも様々な年齢層が集える場所として設計していきたい。



地域おこし協力隊活動報告書

・南九州市のash会場視察

南九州市内の4箇所で行われていたashをめぐり、市内で同時にイベントを開催する意味を考えるきっかけとなった。飲食店、コーヒースタンド、古着屋、ギャラリーと様々な場所がアートに彩られる、とても素敵な会期となった。



・DENKEN WEEK視察

今年で3年連続で視察を行わせていただいているDENKEN WEEK 飫肥。今年は国内の作家と、宮崎の作家がさらに多く集まり、仕組みと合わせてヒアリングさせていただくことができ、とてもいい機会となった。



・未来創生会議

ディーンさんと中迎さんの発表を伺うことができた未来創生会議は、地域の事例発表を伺いながら、この先の南九州市の目指す先を皆で話し合うとてもいい機会となった。



・その他

川辺軒先市

川辺軒先市はお昼から夜にかけて川辺商店街に人が集まり、地域内外の多くの方が触れ合えるとてもいい時間が流れていた。今後も運営を含めて自分も関わっていきたいと感じるイベントだった。



地域おこし協力隊活動報告書

祭り(すっがほい祭り)

今月は、磨崖仏祭り、すっがほい祭り、大丸未来祭り、ごっそい祭りと各地でたくさんのお祭りが行われた月となった。実行委員としての関わり、出演者としての関わりを考えると全ての祭りに関わることができ、ハレの日を作り上げられたことにとても満足度が高かった。

